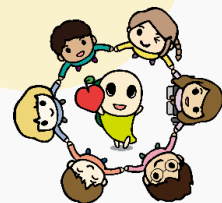


子どもの権利を守るための取組について
「理想の状態」「現状」
「理想と現状を埋めるアイデア」を考えました



小学4年生～
高校2年生が
参加しました！



開催日

令和8年

第3回 8月11日(火)

第4回 8月18日(火)



参加人数

第3回 25人

第4回 21人



テーマ

- ・選択したテーマの深堀り
- ・最終回におけた発表準備

内容

- 前回までに選んだテーマごとにグループに分かれ、区が行っている取組の「理想の状態」「現状」「理想と現状の差を埋めるためのアイデア」について話し合いました。
- その内容を、最終回の発表に向けて模造紙や発表資料にまとめました。



当日の流れ

1 自己紹介・アイスブレイク



テーマごとのグループに分かれて「自己紹介カード」を使って自己紹介をした後、第3回では「以心伝心ゲーム」、第4回では「ペーパータワーゲーム」をして、参加者同士の中を深めました。

2 グループワーク 「選んだテーマについて深堀りしよう」

小学生・中学生それぞれ3班、計6班で取り組みました。



①理想の状態を考える
「こうなったらいいな」を考えました。



②現状を整理する
理想と今の状態を比べました。



③アイデアを出し合う
理想に近づくための方法を考え、ふせんで共有しました。

前回までに選んだテーマごとにグループに分かれ、「理想の状態」「現状」「理想に近づくためのアイデア」を順番に考えました。出された意見はふせんに書き、グループで共有しました。

テーマ
相談
意見聴取
子どもの居場所
普及啓発

考えたことを
発表資料へ

3 発表準備



グループで考えた意見や、一人ひとりの思いを、最終回で発表するための模造紙やスライド資料にまとめました。



グループワークで子どもたちから出た意見は次のページで紹介！

② グループワーク「選んだテーマについて深掘りしよう」

どんな意見が出たの？

テーマごとにグループに分かれ、「理想の状態」「現状」「理想に近づくためのアイデア」を順番に考えました。出された意見はふせんに書き、グループで共有しました。

第1班
(小学生)
発表

相談

理想の状態

- ・ 誰でも気軽に相談できる
- ・ 自分に合った相談相手を選べる

理由

- ・ 行くのが面倒で利用しづらい
- ・ 相談員との相性が合わないことがある

アイデア

- ・ 学校のタブレットで使える相談アプリ
- ・ 話し方や相談相手を事前に選べるようにする

第2班
(小学生)
発表

第5班
(中高生)
発表

意見聴取

理想の状態

- ・ 子どもの意見がきちんと反映される
- ・ 意見を言いやすい環境がある

理由

- ・ 意見を伝えた後どうなるか分からない
- ・ アンケートが書きにくい

アイデア

- ・ 相談・意見聴取アプリを作る
- ・ アンケートに回答例を載せる

第3班
(小学生)
発表

第6班
(中高生)
発表

居場所

理想の状態

- ・ 勉強も遊びもできる
- ・ 年齢に合った居場所がある

理由

- ・ どんな施設があるか分かりにくい
- ・ 下の学年に気をつかう

アイデア

- ・ 子どもの居場所マップを見やすくする
- ・ 中高生向けのスペースを増やす

第4班
(中高生)
発表

普及啓発

理想の状態

- ・ 子どもも大人も子どもの権利を知っていて、理解している

理由

- ・ 区外の学校に通う子どもには届きにくい
- ・ 子どもの権利について知る機会が少ない

アイデア

- ・ デザインを工夫した啓発グッズを作る
- ・ 駅やスーパーマーケットなどで啓発する



参加者はそれぞれのテーマについて、「こうなったらいいな」という理想の状態と現在の状況を整理し、理想に近づくためのアイデアを考えました。まとめた内容は最終回で発表し、その様子や発表内容については第5回の資料で紹介します。